049917-04 @R (05)

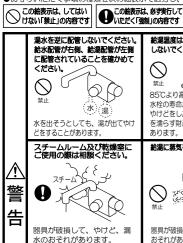
- ■施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。 この施工説明書と取扱説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。■この施工説明書はKF113G仕様のイラストで説明しています。

安全上のご注意

- ●ここに示した <u>★ 警告</u>は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
- ●ここに示した 注意 は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。 いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。







ナの清掃は止水弁又は元

-ナをいきなり開けますと高

栓で必ず湯水を止めてから行って

温の湯が出てやけどをしたり、湯

水が吹き出して、家財などを濡ら

す財産損害発生のおそれがあります。

ください。





を濡らす財産損害発生のおそれが

給湯に基気を使用しないでください

器具が破損して、やけど、漏水の

寒冷地仕様の場合

水抜き栓は水抜き以外の目的で 関けないでください。

水抜き栓をいきなり開けますと高 温の湯が出てやけどをしたり、湯

水が吹き出して、家財などを濡ら す財産損害発生のおそれがあります

₩.

おそれがあります。

蒸気



加工及び接合等の改造はしないで

ください。

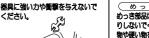
器具が破損し、やけど・けがをし たり、漏水で家財などを濡らす財 産捐害発生のおそれがあります。 温度調節ハンドルの目盛が、吐水



取付現場の圧力状況により目盛通 りの湯温にならず、やけどをする おそれがあります 配管などの解氷のため、解氷機を



通電すると水栓が発熱し、破損し て家財などを濡らす財産損害発生 のおそれがあります。





凍結が予想される際は、一般地仕様をお使

いの場合、水枠本体や配管に布を巻くなど

して、凍結を防止してください。寒冷地仕

様をお使いの場合は配管の水抜き場化と水

水抜きしないと凍結破損で漏水し

家財などを濡らす財産損害発生の

栓金具の水抜き操作を行ってください。

器具が破損し、漏水で家財などを 濡らす財産損害発生のおそれがあ 新しい部品に交換してください。

めっき仕様の場合 めっき部品は、ぶつけたり落とした りしないでください。また、鋭利な 物や硬い物を当てないでください。 a.

めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一めっき の表面が割れた場合は、ただちに

(めっきシャワーヘッド仕様の場合) めっきシャワーヘッドは、公衆浴 場・レジャー施設等、不特定多数 の方が頻繁に利用する場所では使 用しないでください。

湯

めっきの表面が割れて、けがをす るおそれがあります。



ります。

注

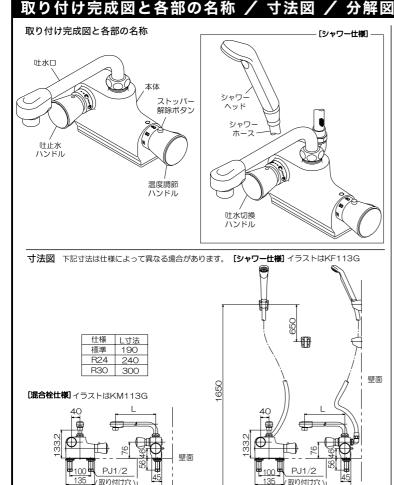
意

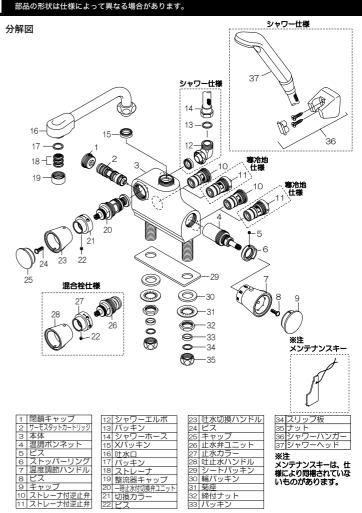
- 使用水圧 [A=(給湯機の最低作動水圧)+(配管圧力損失)]
- (1) 瞬間給湯機との組み合わせ(設定条件 水温:25°C 給湯機温度調節:高温 吐水温度:42°C ハンドル全開)
- 〔比例制御式〕最低必要水圧:A+50.0KPa(動水圧)、最高水圧:0.75MPa(静水圧) 貯湯式給湯機との組み合わせ

〔給湯・給水圧力〕最低必要水圧:A+50.0KPa(動水圧)、最高水圧:0.75MPa(静水圧)

- ⑦ 叶水切換ハンドル(又は叶止水ハンドル)は全脚で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。
- ③ 給水圧力は給湯圧力より高くするか、同圧になるようにしてください。
- ④ 給水圧力がO.3MPaから、O.75MPaまでは止水弁で流量調節してください。
- ⑤ 給水圧力が0.75MPaを超えるときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。⑥ 給湯欄の給湯温度は、必要とする吐水温度より10℃以上高くしてください。なお、安全のため60℃給湯をおすすめします。 ⑦ 給湯機からの配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。
- ⑧ 使用諸条件を加味して適正な能力の給湯機を選ばないと、適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。 ⑨ 本製品は、改造(加工及び接合等)によるトラブルについては、保証の限りではありません。
- ⑩ 通水検査をしていますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません

1ページ 2ページ





50以上

φ22~24)

50以上

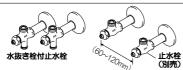
φ22~24)

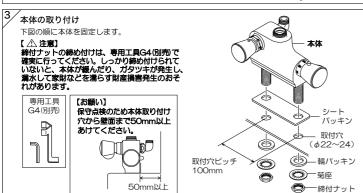
取り付け手順

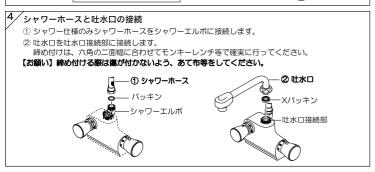
配管工事後、必ず給湯・給水管内のゴミなどを取り除いてください。

2 (止水栓(別売)の取り付け

給湯管と給水管の間隔は60~120mm 程度で取り付けます。 寒冷地用は水抜き栓付止水栓を取り付け てください。







ステッカーの貼り付け

使用方法ステッカーを見易い位置に貼り付けてください。

5ページ

取り付け後の点検と清掃1

[△ 注意] 水栓を取り付け後、通水して湯水の出し止めを5~6回繰り返し、配管接続部及び水栓から水漏れがないことを確認してください。確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ストレーナ清掃のお願い

本体と吐水口のストレーナにゴミ等がつまりますと、吐水量が減ったり、希望する湯温にならない場合があったり、きれいに流れなくなったりしますので、施工後必ず清掃してください。

取扱説明書 「日常のお手入れ・保守」参照

サーモスタットカートリッジの清掃方法

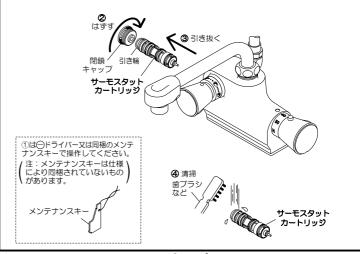
サーモスタットカートリッジにゴミ、水あか、汚れ等が付着しますと、吐水量が減ったり、温度調節が うまくできなかったりしますので清掃してください。

[☆ 警告] サーモスタットカートリッジの清掃は、止水弁又は元栓で必ず湯水を止めてから行ってください。 サーモスタットカートリッジをいきなりはずしますと、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して家財などを湯らす財産損害発生のおそれがあります。

- ① 湯水の止水栓の止水弁(2ヶ所)又は元栓をしっかり締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。 ② 閉鎖キャップを取りはずします。
- ③ サーモスタットカートリッジの引き輪を起こし、引っ掛けて取りはずします。
- ④ サーモスタットカートリッジをブラシで水洗いします。

清掃後は上記の逆の順に組み立ててください。

【お願い】取り付け後は、温度調節ハンドルの目盛と吐水温度が合っていることを確認してからご使用ください。



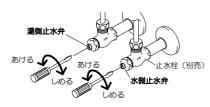
6ページ

取り付け後の点検と

|流量の調節方法 (止水栓は本製品に同梱されていません。別売です)

流量の調節は右記の方法で行ってください。





温度調節ハンドルの設定方法

工場出荷時に温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況により目盛通りの湯温にならない場合があります。 温度調節ハンドルの目盛が吐水温度とズレている場合、温度調節ハンドルをはめ直してください。

-【はじめに確かめてください】-

- ・止水弁を全開にしているか確かめてください。・ストレーナにゴミづまりがないか確かめてください。
- ・給湯温度(60℃以上)の湯が給湯できているか確かめてください。※ 推奨温度は約60℃です。
- ① 全開吐水で目盛に関係なく40°Cのお湯が出る所まで、 温度調節ハンドルを回します。
- ② キャップ、ビスをはずし、温度調節ハンドルを回転させないように取りはずします。 ③ ハンドルの「40」の目盛を表示ポイントに合わせてはめます。

④ ビスをしめて、キャップを取り付けます。

【お願い】取り付け後は、温度調節ハンドルの目盛と吐水温度が合っていることを確認してからご使用ください。 【 注意】 目盛は、温度表示ではありません。 目盛は、温度調節の目安としてください。



次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。 七細 ペハたゼノレース

児 家	お調べいたたくところ	火 直	参照ペーシ及ひ貝
湯水が 止まらない	吐水切換ハンドルは止水位置に合っていますか	吐水切換ハンドルを止水位置に合わ せる	取扱説明書4ペー: 「吐水切換方法」
	止水直後シャワーヘッドから落ちる水滴は、シャワー ヘッド内の残留水です。 故障ではありません	_	_
吐水量が 少ない (シャワー) が弱い)	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法
	ストレーナにゴミ等がつまってい ませんか	ストレーナを清掃する	取扱説明書5ペー 「ストレーナの清掃方
	ガス給湯機と組合せてご使用の場合、能力切換 式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする	_
	ストレーナは凍っていませんか	ストレーナにぬるま湯をかける	_
高温しか 出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法
低温しか 出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法
	必要とする吐水温度より、給湯機の給湯温度を10℃以上上げる		_
温度調節が うまく できない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	_
	ストレーナにゴミ等がつまってい ませんか	ストレーナを清掃する	取扱説明書5ペー 「ストレーナの清掃方
	温度調節ハンドルの設定は合って いますか	温度調節ハンドルの設定を確認する	アページ 「温度調節ハンドルの設定)
吐水が 飛び散る	ストレーナにゴミ等がつまってい ませんか	ストレーナを清掃する	取扱説明書5ペー 「ストレーナの清掃方
シャワーの吐水 状態が不安定 シャワー仕様のみ)	熱源の温度を下げ(約60℃)、水 される場合があります	_	

[水栓本体内部のメンテナンスをする場合]

[△ 注意] 修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。 水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

7ページ 8ページ